

ダム工事積算の解説

平成23年度版

正誤及び改訂対照表

平成24年4月1日

(財)ダム技術センター

# ダム工事積算の解説

頁	現 行	訂 正																																																																																																																																																										
P.110	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>③-5 型枠工</p> <p>1 型枠工の標準歩掛</p> <p>1-1 上下流面型枠、縦横継目型枠、監査廊型枠、エレベーターシャフト型枠、バラ型枠及び埋設型枠</p> <p>上下流面型枠、縦横継目型枠、監査廊型枠、エレベーターシャフト型枠及びバラ型枠の設置撤去の歩掛、及び埋設型枠の設置の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>ただし、現場条件等によりこれによりがたい場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align:center;">型枠工（ダム用）標準歩掛 (100m<sup>2</sup>当たり)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">員 数</th> </tr> <tr> <th>監査廊部</th> <th>上下流面型枠及び縦横継目型枠</th> <th>エレベーターシャフト型 枠</th> <th>バラ型枠</th> <th>埋設型枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>6.0</td> <td>3.5</td> <td>4.0</td> <td>6.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>10.5</td> <td>6.5</td> <td>10.5</td> <td>15.0</td> <td>11.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>—</td> <td>7.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>35.5</td> <td>13.5</td> <td>16.5</td> <td>29.5</td> <td>14.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転 費</td> <td>4.9t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型</td> <td>時間</td> <td>21.0</td> <td>25.0</td> <td>26.0</td> <td>29.5</td> <td>24.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>2.0</td> <td>2.5</td> <td>2.5</td> <td>15.5</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>型 枠 損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td colspan="4" style="text-align:center;">積上げによる</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 上表歩掛は、ラフテレーンクレーンの運転労務を含まない。                  2 諸雑費は、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  バラ型枠の諸雑費は、型枠用合板、さん木、洋釘、電気ドリル、電気のごぎり、鋼製型枠損料、組立支持材及びはく離剤等の費用である。                  埋設型枠の諸雑費は型枠鋼版材料費、溶接機械損料等の費用である。                  その他の型枠の諸雑費は、型枠用アンカー鉄筋、はく離剤等の費用である。                  3 型枠の供用日数の積上げは次式による。  <math display="block">\text{供用日数} = \frac{\text{総供用日数}}{\text{総リフト数}}</math>                  4 監査廊型枠の設置撤去の歩掛は、打設現場で組立解体する型枠を対象とした歩掛であり、スライディング型式の型枠の場合は別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	員 数				監査廊部	上下流面型枠及び縦横継目型枠	エレベーターシャフト型 枠	バラ型枠	埋設型枠	世 話 役		人	6.0	3.5	4.0	6.0	4.0	普通作業員		人	10.5	6.5	10.5	15.0	11.0	と び 工		人	—	7.5	—	—	—	型 枠 工		人	35.5	13.5	16.5	29.5	14.5	ラフテレーンクレーン 運 転 費	4.9t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	時間	21.0	25.0	26.0	29.5	24.0	諸 雑 費		%	2.0	2.5	2.5	15.5	16.0	型 枠 損 料		日	積上げによる				—	—	<p>③-5 型枠工</p> <p>1 型枠工の標準歩掛</p> <p>1-1 上下流面型枠、縦横継目型枠、監査廊型枠、エレベーターシャフト型枠、バラ型枠及び埋設型枠</p> <p>上下流面型枠、縦横継目型枠、監査廊型枠、エレベーターシャフト型枠及びバラ型枠の設置撤去の歩掛、及び埋設型枠の設置の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>ただし、現場条件等によりこれによりがたい場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align:center;">型枠工（ダム用）標準歩掛 (100m<sup>2</sup>当たり)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">員 数</th> </tr> <tr> <th>監査廊部</th> <th>上下流面型枠及び縦横継目型枠</th> <th>エレベーターシャフト型 枠</th> <th>バラ型枠</th> <th>埋設型枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>6.0</td> <td>3.5</td> <td>4.0</td> <td>6.0</td> <td style="color:red">3.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>10.5</td> <td>6.5</td> <td>10.5</td> <td>15.0</td> <td style="color:red">9.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>—</td> <td>7.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>35.5</td> <td>13.5</td> <td>16.5</td> <td>29.5</td> <td style="color:red">15.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転 費</td> <td>4.9t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型</td> <td>時間</td> <td>21.0</td> <td>25.0</td> <td>26.0</td> <td>29.5</td> <td style="color:red">19.0</td> </tr> <tr> <td>鋼 板</td> <td>t=2.3mm</td> <td>kg</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td style="color:red">2,100</td> </tr> <tr> <td>等 辺 山 形 鋼</td> <td>40×40×3</td> <td>kg</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td style="color:red">245</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>2.0</td> <td>2.5</td> <td>2.5</td> <td>15.5</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>型 枠 損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td colspan="4" style="text-align:center;">積上げによる</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 上表歩掛は、ラフテレーンクレーンの運転労務を含まない。                  2 諸雑費は、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  バラ型枠の諸雑費は、型枠用合板、さん木、洋釘、電気ドリル、電気のごぎり、鋼製型枠損料、組立支持材及びはく離剤等の費用である。                  埋設型枠の諸雑費は型枠用のアンカー鉄筋、ボルトナット、溶接機械損料等の費用である。                  その他の型枠の諸雑費は、型枠用アンカー鉄筋、はく離剤等の費用である。                  3 型枠の供用日数の積上げは次式による。  <math display="block">\text{供用日数} = \frac{\text{総供用日数}}{\text{総リフト数}}</math>                  4 監査廊型枠の設置撤去の歩掛は、打設現場で組立解体する型枠を対象とした歩掛であり、スライディング型式の型枠の場合は別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	員 数				監査廊部	上下流面型枠及び縦横継目型枠	エレベーターシャフト型 枠	バラ型枠	埋設型枠	世 話 役		人	6.0	3.5	4.0	6.0	3.5	普通作業員		人	10.5	6.5	10.5	15.0	9.0	と び 工		人	—	7.5	—	—	—	型 枠 工		人	35.5	13.5	16.5	29.5	15.0	ラフテレーンクレーン 運 転 費	4.9t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	時間	21.0	25.0	26.0	29.5	19.0	鋼 板	t=2.3mm	kg	—	—	—	—	2,100	等 辺 山 形 鋼	40×40×3	kg	—	—	—	—	245	諸 雑 費		%	2.0	2.5	2.5	15.5	16.0	型 枠 損 料		日	積上げによる				—	—
名 称	規 格				単 位	員 数																																																																																																																																																						
		監査廊部	上下流面型枠及び縦横継目型枠	エレベーターシャフト型 枠		バラ型枠	埋設型枠																																																																																																																																																					
世 話 役		人	6.0	3.5	4.0	6.0	4.0																																																																																																																																																					
普通作業員		人	10.5	6.5	10.5	15.0	11.0																																																																																																																																																					
と び 工		人	—	7.5	—	—	—																																																																																																																																																					
型 枠 工		人	35.5	13.5	16.5	29.5	14.5																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン 運 転 費	4.9t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	時間	21.0	25.0	26.0	29.5	24.0																																																																																																																																																					
諸 雑 費		%	2.0	2.5	2.5	15.5	16.0																																																																																																																																																					
型 枠 損 料		日	積上げによる				—	—																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	員 数																																																																																																																																																									
			監査廊部	上下流面型枠及び縦横継目型枠	エレベーターシャフト型 枠	バラ型枠	埋設型枠																																																																																																																																																					
世 話 役		人	6.0	3.5	4.0	6.0	3.5																																																																																																																																																					
普通作業員		人	10.5	6.5	10.5	15.0	9.0																																																																																																																																																					
と び 工		人	—	7.5	—	—	—																																																																																																																																																					
型 枠 工		人	35.5	13.5	16.5	29.5	15.0																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン 運 転 費	4.9t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	時間	21.0	25.0	26.0	29.5	19.0																																																																																																																																																					
鋼 板	t=2.3mm	kg	—	—	—	—	2,100																																																																																																																																																					
等 辺 山 形 鋼	40×40×3	kg	—	—	—	—	245																																																																																																																																																					
諸 雑 費		%	2.0	2.5	2.5	15.5	16.0																																																																																																																																																					
型 枠 損 料		日	積上げによる				—	—																																																																																																																																																				

## ダム工事積算の解説

頁	現 行	訂 正
P.112	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>2) 支保工製作費</p> <p>(a) 直接労務費</p> <p>直接労務費の算定は、次式による。</p> <p>直接労務費＝製作工数×直接労務単価</p> <p>製作工数＝材料重量×標準工数</p> <p>なお、直接労務単価は 24,500 円／人、標準工数は 9 人／t とする。</p>	<p>2) 支保工製作費</p> <p>(a) 直接労務費</p> <p>直接労務費の算定は、次式による。</p> <p>直接労務費＝製作工数×直接労務単価</p> <p>製作工数＝材料重量×標準工数</p> <p>なお、直接労務単価は 25,300 円／人、標準工数は 9 人／t とする。</p>

# ダム工事積算の解説

頁	現 行	訂 正																																																																																						
P.202	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>型第16号 埋設型枠 100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="3">賃対8時間</td> <td>人</td> <td>4.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>11.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>人</td> <td>14.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転費</td> <td>4.9 t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型</td> <td>h</td> <td>24.0</td> <td>型第17号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m<sup>2</sup>当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/100m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 ラフテレンクレーンの規格は4.9 t吊が標準である。これによりがたい場合は別途考慮する。 2 諸雑費は、労務費の合計額に16.0%を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	4.0		普 通 作 業 員	人	11.0		型 枠 工	人	14.5		ラフテレンクレーン運転費	4.9 t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	h	24.0	型第17号単価表	諸 雑 費		式	1		計					1m <sup>2</sup> 当り				計/100m <sup>2</sup>	<p>型第16号 埋設型枠 100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="3">賃対8時間</td> <td>人</td> <td style="color: red;">3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td style="color: red;">9.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>人</td> <td style="color: red;">15.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転費</td> <td>4.9 t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型</td> <td>h</td> <td style="color: red;">19.0</td> <td>型第17号単価表</td> </tr> <tr> <td>鋼 板</td> <td>t=2.3mm</td> <td>kg</td> <td style="color: red;">2,100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>等 辺 山 形 鋼</td> <td>40×40×3</td> <td>kg</td> <td style="color: red;">245</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m<sup>2</sup>当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/100m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 ラフテレンクレーンの規格は4.9 t吊が標準である。これによりがたい場合は別途考慮する。 2 諸雑費は、労務費の合計額に16.0%を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	3.5		普 通 作 業 員	人	9.0		型 枠 工	人	15.0		ラフテレンクレーン運転費	4.9 t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	h	19.0	型第17号単価表	鋼 板	t=2.3mm	kg	2,100		等 辺 山 形 鋼	40×40×3	kg	245		諸 雑 費		式	1		計					1m <sup>2</sup> 当り				計/100m <sup>2</sup>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																				
世 話 役	賃対8時間	人	4.0																																																																																					
普 通 作 業 員		人	11.0																																																																																					
型 枠 工		人	14.5																																																																																					
ラフテレンクレーン運転費	4.9 t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	h	24.0	型第17号単価表																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																					
計																																																																																								
1m <sup>2</sup> 当り				計/100m <sup>2</sup>																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																				
世 話 役	賃対8時間	人	3.5																																																																																					
普 通 作 業 員		人	9.0																																																																																					
型 枠 工		人	15.0																																																																																					
ラフテレンクレーン運転費	4.9 t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	h	19.0	型第17号単価表																																																																																				
鋼 板	t=2.3mm	kg	2,100																																																																																					
等 辺 山 形 鋼	40×40×3	kg	245																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																					
計																																																																																								
1m <sup>2</sup> 当り				計/100m <sup>2</sup>																																																																																				

# ダム工事積算の解説

頁	現 行	訂 正																																																												
P.359	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>②-4 工事用道路の設置及び維持補修等に要する費用</p> <p>1 工事用道路</p> <p>場内幹線工事用道路、作業場内工事用道路、その他の工事用道路等の設置費用は積上げる。 ただし、場内幹線工事用道路の設置は、原則として指定仮設とし直接工事費に計上する。 維持補修費の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、現場条件等によりこれによりがたい場合は別途考慮する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption style="text-align: center;">維持補修費 (km・月当り)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>W≤8m</th> <th>W&gt;8m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>8</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>補 足 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>モータグレーダ運転費</td> <td>3.1m級</td> <td>h</td> <td>40</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モータグレーダ運転費</td> <td>3.7m級</td> <td>h</td> <td>—</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 Wは道路幅員(路肩を含む) 2 補足材及び散水は、道路状況、現場の諸条件に応じて計上する。 ① 補足材の使用量は、道路面積 10,000m<sup>2</sup> 当り 100m<sup>3</sup>/月を標準として計上する。 ② 散水は、散水車運転(5,500~6,500φを道路面積 10,000m<sup>2</sup> 当り 60 h/月を標準として計上する。 3 本歩掛には、補足材の敷均し歩掛を含む。 4 上記歩掛によりがたい場合は別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	W≤8m	W>8m	世 話 役		人	2	3.5	普 通 作 業 員		人	8	12	補 足 材		m <sup>3</sup>			モータグレーダ運転費	3.1m級	h	40	—	モータグレーダ運転費	3.7m級	h	—	80	<p>②-4 工事用道路の設置及び維持補修等に要する費用</p> <p>1 工事用道路</p> <p>場内幹線工事用道路、作業場内工事用道路、その他の工事用道路等の設置費用は積上げる。 ただし、場内幹線工事用道路の設置は、原則として指定仮設とし直接工事費に計上する。 維持補修費の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、現場条件等によりこれによりがたい場合は別途考慮する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption style="text-align: center;">維持補修費 (km・月当り)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>W≤8m</th> <th>W&gt;8m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td style="color: red;">1.5</td> <td style="color: red;">2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td style="color: red;">4</td> <td style="color: red;">5</td> </tr> <tr> <td>補 足 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>モータグレーダ運転費</td> <td>3.1m級</td> <td>h</td> <td style="color: red;">25</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モータグレーダ運転費</td> <td>3.7m級</td> <td>h</td> <td>—</td> <td style="color: red;">40</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 Wは道路幅員(路肩を含む) 2 補足材及び散水は、道路状況、現場の諸条件に応じて計上する。 ① 補足材の使用量は、道路面積 10,000m<sup>2</sup> 当り 100m<sup>3</sup>/月を標準として計上する。 ② 散水は、散水車運転(5,500~6,500φを道路面積 10,000m<sup>2</sup> 当り 60 h/月を標準として計上する。 3 本歩掛には、補足材の敷均し歩掛を含む。 4 上記歩掛によりがたい場合は別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	W≤8m	W>8m	世 話 役		人	1.5	2	普 通 作 業 員		人	4	5	補 足 材		m <sup>3</sup>			モータグレーダ運転費	3.1m級	h	25	—	モータグレーダ運転費	3.7m級	h	—	40
名 称	規 格	単 位	W≤8m	W>8m																																																										
世 話 役		人	2	3.5																																																										
普 通 作 業 員		人	8	12																																																										
補 足 材		m <sup>3</sup>																																																												
モータグレーダ運転費	3.1m級	h	40	—																																																										
モータグレーダ運転費	3.7m級	h	—	80																																																										
名 称	規 格	単 位	W≤8m	W>8m																																																										
世 話 役		人	1.5	2																																																										
普 通 作 業 員		人	4	5																																																										
補 足 材		m <sup>3</sup>																																																												
モータグレーダ運転費	3.1m級	h	25	—																																																										
モータグレーダ運転費	3.7m級	h	—	40																																																										

## ダム工事積算の解説

頁	現 行	訂 正
P.359	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>3 キャットウォーク 3-1 製作費</p> <p>(3) 直接労務費</p> <p>直接労務費の算定は、次式による。</p> <p>直接労務費＝製作工数×直接労務単価</p> <p>製作工数＝材料重量（t）×標準工数</p> <p>なお、直接労務単価は24,500円／人、標準工数は9人／tを標準とする。</p>	<p>3 キャットウォーク 3-1 製作費</p> <p>(3) 直接労務費</p> <p>直接労務費の算定は、次式による。</p> <p>直接労務費＝製作工数×直接労務単価</p> <p>製作工数＝材料重量（t）×標準工数</p> <p>なお、直接労務単価は25,300円／人、標準工数は9人／tを標準とする。</p>

# ダム工事積算の解説

頁	現 行	訂 正																																																																				
P.384	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>仮第9号 工事用道路維持補修費 1km・月当り単価表 W≤8m</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="2">賃対8時間</td> <td>人</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>8.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 足 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>モータークレーク<sup>※</sup>運転</td> <td>3.1m級</td> <td>h</td> <td>40.0</td> <td>仮第11号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 本歩掛は、ダム本体、原石山、建設発生土受入地等と一体で施工する場合及び舗装路には適用しない。 2 Wは道路幅員（路肩を含む）とする。 3 補足材の標準使用量は道路面積 10,000m<sup>2</sup> 当り 100m<sup>3</sup>/月を非舗装路の車道幅員分（路肩を含まない）について計上する。なお、道路状況や現場の諸条件により、これによりがたい場合は別途考慮する。 4 本歩掛には、補足材の敷均しを含む。 5 散水は、道路状況や現場の諸条件に応じて、必要な場合別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	2.0		普 通 作 業 員	人	8.0		補 足 材		m <sup>3</sup>			モータークレーク <sup>※</sup> 運転	3.1m級	h	40.0	仮第11号単価表	諸 雑 費		式	1		計					<p>仮第9号 工事用道路維持補修費 1km・月当り単価表 W≤8m</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="2">賃対8時間</td> <td>人</td> <td>1.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>4.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 足 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>モータークレーク<sup>※</sup>運転</td> <td>3.1m級</td> <td>h</td> <td>25.0</td> <td>仮第11号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 本歩掛は、ダム本体、原石山、建設発生土受入地等と一体で施工する場合及び舗装路には適用しない。 2 Wは道路幅員（路肩を含む）とする。 3 補足材の標準使用量は道路面積 10,000m<sup>2</sup> 当り 100m<sup>3</sup>/月を非舗装路の車道幅員分（路肩を含まない）について計上する。なお、道路状況や現場の諸条件により、これによりがたい場合は別途考慮する。 4 本歩掛には、補足材の敷均しを含む。 5 散水は、道路状況や現場の諸条件に応じて、必要な場合別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	1.5		普 通 作 業 員	人	4.0		補 足 材		m <sup>3</sup>			モータークレーク <sup>※</sup> 運転	3.1m級	h	25.0	仮第11号単価表	諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
世 話 役	賃対8時間	人	2.0																																																																			
普 通 作 業 員		人	8.0																																																																			
補 足 材		m <sup>3</sup>																																																																				
モータークレーク <sup>※</sup> 運転	3.1m級	h	40.0	仮第11号単価表																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																			
計																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
世 話 役	賃対8時間	人	1.5																																																																			
普 通 作 業 員		人	4.0																																																																			
補 足 材		m <sup>3</sup>																																																																				
モータークレーク <sup>※</sup> 運転	3.1m級	h	25.0	仮第11号単価表																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																			
計																																																																						

# ダム工事積算の解説

頁	現 行	訂 正																																																																				
P.384	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>仮第10号 工事用道路維持補修費 1km・月当り単価表 W&gt;8m</p> <table border="1" data-bbox="423 440 1124 687"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="2">賃対8時間</td> <td>人</td> <td>3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>12.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 足 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>モータレータ<sup>ラ</sup>運転</td> <td>3.7m級</td> <td>h</td> <td>80.0</td> <td>仮第11号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 本歩掛は、ダム本体、原石山、建設発生土受入地等と一体で施工する場合及び舗装路には適用しない。 2 Wは道路幅員(路肩を含む)とする。 3 補足材の標準使用量は道路面積10,000m<sup>2</sup>当り100m<sup>3</sup>/月を非舗装路の車道幅員分(路肩を含まない)について計上する。なお、道路状況や現場の諸条件により、これによりがたい場合は別途考慮する。 4 本歩掛には、補足材の敷均しを含む。 5 散水は、道路状況や現場の諸条件に応じて、必要な場合別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	3.5		普 通 作 業 員	人	12.0		補 足 材		m <sup>3</sup>			モータレータ <sup>ラ</sup> 運転	3.7m級	h	80.0	仮第11号単価表	諸 雑 費		式	1		計					<p>仮第10号 工事用道路維持補修費 1km・月当り単価表 W&gt;8m</p> <table border="1" data-bbox="1256 440 1957 687"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="2">賃対8時間</td> <td>人</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>5.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 足 材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>モータレータ<sup>ラ</sup>運転</td> <td>3.7m級</td> <td>h</td> <td>40.0</td> <td>仮第11号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 本歩掛は、ダム本体、原石山、建設発生土受入地等と一体で施工する場合及び舗装路には適用しない。 2 Wは道路幅員(路肩を含む)とする。 3 補足材の標準使用量は道路面積10,000m<sup>2</sup>当り100m<sup>3</sup>/月を非舗装路の車道幅員分(路肩を含まない)について計上する。なお、道路状況や現場の諸条件により、これによりがたい場合は別途考慮する。 4 本歩掛には、補足材の敷均しを含む。 5 散水は、道路状況や現場の諸条件に応じて、必要な場合別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	2.0		普 通 作 業 員	人	5.0		補 足 材		m <sup>3</sup>			モータレータ <sup>ラ</sup> 運転	3.7m級	h	40.0	仮第11号単価表	諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
世 話 役	賃対8時間	人	3.5																																																																			
普 通 作 業 員		人	12.0																																																																			
補 足 材		m <sup>3</sup>																																																																				
モータレータ <sup>ラ</sup> 運転	3.7m級	h	80.0	仮第11号単価表																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																			
計																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
世 話 役	賃対8時間	人	2.0																																																																			
普 通 作 業 員		人	5.0																																																																			
補 足 材		m <sup>3</sup>																																																																				
モータレータ <sup>ラ</sup> 運転	3.7m級	h	40.0	仮第11号単価表																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																			
計																																																																						